

② 特別天然記念物カモシカ調査

特別天然記念物カモシカの安定的維持、繁殖のため、その保護地域内において、生息状況、生息環境状況等を調査した。

調査地域

通常調査 朝日・飯豊山系保護地域（福島市、猪苗代町、北塩原村、喜多方市、熱塩加納村、山都町、西会津町）

通常調査 越後・日光・三国山系保護地域（只見町、桧枝岐村）

③ 文化財指定調査

歴史上、芸術上又は学術上価値の高い文化財の中から重要なものを選定し、指定のための調査を行った。

なお、県文化財保護審議会の答申に基づき、平成5年3月23日付けをもって、次の文化財を県指定重要文化財等として指定及び認定並びに指定解除した。

ア 平成4年度指定重要文化財等

種別	名称	員数	所在の場所	所有者、保護・保持団体 所有者、保護・保持団体の住所
重要文化財				
建造物	白河ハリストス正教会聖堂	一棟	白河市愛宕町50番地	白河正教会 所在の場所と同じ
彫刻	木造釈迦如来立像	一軀	喜多方市岩月町大都字寺前 1733 番地	太用寺 所在の場所と同じ
彫刻	木造阿弥陀如来坐像	一軀	河沼郡会津坂下町大字船杉字北杉大道上乙 1170 番地	薬王寺 所在の場所と同じ
古文書	田村氏掟書、附大般若経	二幅、一帖	田村郡三春町字御免町 194 番地	福聚寺 所在の場所と同じ
重要無形文化財 (工芸技術)	上川崎和紙		安達郡安達町上川崎字本仏谷53番地	上川崎和紙生産保存会 所在の場所と同じ
重要無形民俗文化財	奥州白河歌念仏踊		白河市天神町46番地 円養寺	奥州白河歌念仏踊振興会 所在の場所と同じ
	相馬福田の十二神楽		相馬郡新地町福田字諏訪92番地 諏訪神社	福田十二神楽保存会 所在の場所と同じ

イ 平成4年度保持団体の認定

保持する重要無形文化財の名称	保持団体の名称	代表者氏名	所在の場所
上川崎和紙（工芸技術）	上川崎和紙生産保存会	安 斎 保 彦	安達郡安達町上川崎字本仏谷53番地

ウ 平成4年度指定解除

種別	名称	員数	所在の場所	所有者	所有者の住所
天念記念物	前沢の大スギ		南会津郡館岩村前沢 341 番地	館 岩 村	南会津郡館岩村松戸原52番地

3 埋蔵文化財の保存の充実

(1) 埋蔵文化財調査体制

県土の開発進展に伴い、開発側との事前協議が増加しており、同時に遺跡の保護保存に対する県民の関心も高まってきている。これにより発掘調査体制も年々強化され、財福島県文化センター遺跡調査課に逐次定員の増加を図ってきた。現在財団職員33名（内嘱託4名）、県教育委員会派遣職員29名、計62名である。

（財福島県文化センター遺跡調査課職員数）

年度	52	53	54	55	56	57	58	59
人員	5	9	15	20	23	26	26	30
年度	60	61	62	63	元	2	3	4
人員	40	44	47	47	55	60	60	62

(2) 開発事業地内遺跡の保護対策

大規模開発事業地内の遺跡の保護は、①遺跡の所在範囲性格などを明らかにする「分布調査」、②工事等で遺跡が破壊されないように事業者と保護対策を協議する「事前協議」、③工事実施上やむを得ず遺跡の現状が失われる場合には、事前に発掘調査を行い記録として保存し、調査報告書を刊行する「発掘調査」という三段階がとられる。